

# 1液アクリルゴム系塗膜防水材

# エクセルテックス BBシステム BB-ONE

## EXCEL-TEX BB system BB-ONE

エクセルテックス BBシステム BB-ONE は、1液アクリルゴム系塗膜防水材を用いた金属屋根用の防水システムです。過酷な劣化条件に晒される金属屋根に、弾力性・柔軟性に優れたアクリルゴムの防水塗膜でコーティングすることで、錆の発生原因となる水・酸素から長期間に亘り屋根を守ります。



### ■ 特長

- ① 防 錆 機 能 防錆効果の高いプライマーとアクリルゴム系塗膜で発錆原因となる水・酸素を防ぎます。
- ② 防 水 機 能 高弾性アクリルゴム系塗膜の効果により温度変化による金属の伸縮に追従します。
- ③ 低温時の伸び性能 JIS A-6021レベルの高弾性アクリルゴム系塗膜は低温時においても伸び性能を維持しています。
- ④ 意 匠 性 の 向 上 耐候性・耐汚染性に優れた仕上塗料でカラフルに屋根をリフレッシュします。
- ⑤ 遮 熱 性 遮熱仕様は太陽光と熱を効率よく反射し空調費用削減効果の一旦を担います。
- ⑥ 遮 音 効 果 高弾性アクリルゴム系防水塗膜の効果により雨音を軽減します。
- ⑦ 優 れ た 作 業 性 塗布・吹付けの両方の施工が可能です。

### ■ 性能 防水塗膜性能 (JIS A-6021「建築用塗膜防水材」準拠)

試験項目		測定値	規格値	
引張性能	引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	試験時温度 23℃	1.51	
		試験時温度 -20℃	3.04	
		試験時温度 60℃	0.50	
	破断時の伸び率 (%)	試験時温度 23℃	595	
		試験時温度 -20℃	180	
		試験時温度 60℃	233	
抗張積 (N/mm)	試験時温度 23℃	362		
	試験時温度 -20℃	189		
破断時のつかみ間の伸び率 (%)	試験時温度 23℃	180以上		
	試験時温度 -20℃	70以上		
引裂性能	引裂強さ (N/mm)	12.7	6.0以上	
加熱伸縮性能	伸縮率 (%)	-0.3	-1.0以上 1.0以下	
劣化処理後の引張性能	引張強さ比 (%)	加熱処理	130	80以上
		促進暴露処理	120	80以上
		アルカリ処理	162	60以上
	破断時の伸び率 (%)	酸処理	108	40以上
		加熱処理	580	200以上
		促進暴露処理	400	200以上
		アルカリ処理	322	200以上
		酸処理	413	200以上
		伸び時の劣化性状	加熱処理	異常なし
たれ抵抗性能	促進暴露処理	異常なし		
	オゾン処理	異常なし		
	たれ長さ (mm)	3.0以下	いずれの試験体も3.0以下	
固形分 (%)	しわの発生	異常なし	いずれの試験体にもあってはならない	
		69	表示値±3.0	



### 各種下地とプライマーの適合性

#### ○ 施工可

- 折板屋根・瓦棒屋根
- カラー鋼板
- ステンレス鋼板
- 亜鉛メッキ鋼板
- アクリル塗料
- ウレタン塗料
- アクリルシリコン塗料

#### × 施工不可

- 横葺屋根・一文字葺屋根
- アルミ
- 溶融合金メッキ鋼板 (ガルバニウム鋼板)
- 被覆鋼板 (フッ素・塩ビ)
- シルバー塗料

※ガルバニウム鋼板等の下地は、他のプライマーとの組合せにより施工可能です。詳しくは弊社営業までお問い合わせください。

### ■ 使用材料

製品名	荷姿	製品性状		
BBプライマーE	16kg/セット(主剤14kg缶+硬化剤2kg缶)	防錆プライマー	弱溶剤2液形	変性エポキシ樹脂塗料 色調:グレー
BB-ONE	20kg/缶	防水材	水系1液形	アクリルゴム系防水材
ET-45 シャイニートップ	15kg/セット(主剤13kg缶+硬化剤2kg缶)	高光沢塗料	水系2液形	アクリルウレタン樹脂塗料 色調:グレー(N-55)・ライトグレー(N-70)
BBトップクールAU	15kg/セット(主剤13kg缶+硬化剤2kg缶)	高日射反射率塗料	水系2液形	アクリルウレタン樹脂塗料 色調:ライトグレー(25-65A~25-75A)
BBマイルドシンナー	●小 4ℓ/缶(3.5kg) ●大 16ℓ/缶(14kg)	補助材	無色透明の有機溶剤	※BBプライマーEの希釈剤
BBテープ	●小 2巻入/ケース ●大 8巻入/ケース	補助材	アクリルゴム+合成繊維不織布(50mm巾×50m巻)	
TK補強メッシュ	2巻入/ケース	補助材	ネット状ビニロン繊維テープ(140mm巾×50m巻)	

※ ET-45 シャイニートップの特注色は日本塗料工業会の色票番号で発注してください。 ※ BBトップクールAUの特注色は日射反射率50%以上の淡彩色に限り製造いたします。

■ 工法 ★ A O 工法 (標準仕様 ET-45 シャイニートップ)  
 ★ B O 工法 (遮熱仕様 BBトップクールAU)

下地処理	使用材料	標準配合	使用量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	工程間隔
素地調整及び清掃	電動工具・手工具等を使用して 下地の表面を3種ケレン程度の清浄				
▼					
下塗り	BBプライマーE BBマイルドシンナー	主剤 14kg 硬化剤 2kg 2~3ℓ	0.12	ローラー 刷毛 吹付け機	3時間以上
▼					
役物処理及び補強塗り 折板の継ぎ手部・ボルト回り・ 瓦棒のはぜ部等の処理	BBテープ シーリング材(市販品) ボルトキャップ(市販品) BB-ONE TK補強メッシュ				
▼					
中塗り (ローラー・刷毛の施工時は規定の塗布量に達するまで2~3回に塗り分けてください)	BB-ONE 水	20kg 1kg以内	0.80	ローラー 刷毛 吹付け機	2時間以上 (12時間養生)
▼					
上塗り①	ET-45 or BBトップクールAU 水	主剤 13kg 硬化剤 2kg 0.75kg	0.15	ローラー 刷毛 吹付け機	4時間以上
▼					
上塗り②	ET-45 or BBトップクールAU 水	主剤 13kg 硬化剤 2kg 0.75kg	0.15	ローラー 刷毛 吹付け機	12時間養生

※シンナー及び希釈水は使用量(kg/m<sup>2</sup>)には含まれておりません。 ※シンナーは専用品をご使用ください  
 ※補強塗りは、BBテープ・シーリング材の上に、BB-ONEを0.4kg/m<sup>2</sup>の塗布量で75mm幅を目安に塗布してください。  
 ※上塗りは、高光沢塗料のET-45シャイニートップ 又は 遮熱トップのBBトップクールAU から選択願います。  
 ※R屋根等のジョイント部においてBBテープ同士をラップさせる場合は、BBテープを10mm程度ラップさせTK補強メッシュで補強してください。  
 (BBテープの捲れ防止対策として)

■ 注意点

- ケレン  
3種ケレン:スクレーパー・ワイヤーブラシ・サンドペーパー等を用いて、屋根の発錆部分を除去してください。旧塗膜が健全で下地との付着力が良好な活膜は残してもかまいません。  
2種ケレン:ディスクサンダー・ワイヤーホイール等の電動工具を用いて旧塗膜や錆を完全に除去し金属面を露出させてください。
- 鋼板屋根の漏水箇所が、構造(ジョイント部の不具合・変形等)に起因する場合や腐食による穴あき等の場合には、板金工事により既存屋根の補修工事を行ってください。
- 鋼板屋根の面積は、折板や瓦棒はその形状により延べ面積が異なりますので、形状に応じて実際の施工面積(糸尺面積)を算出し材料の使用量を計算してください。
- はげ、継ぎ手の長さ及びボルトの本数は、実測又は図面より積算してください。
- シーリング材は、ウレタンシーリング材(ノンブリードタイプ)を使用してください。なおシーリング材の上に施工の場合は、シーリング材の種類・材齢等により密着不良・汚染することもありますので、予め市販のバリアプライマーを塗布してください。
- 市販のボルトキャップは下塗り材(BBプライマーE)との付着が良好な6ナイロン製を推奨いたします。
- 気温5℃以下の場合や、降雨・結露が予想される場合、強風時は施工を見合わせてください。
- 吹付け機械による施工の際は、飛散防止対策を講じてください。
- 吹付け機械の操作方法やその他詳細につきましては、吹付け機械メーカーにお問合せ願います。
- 仕上塗料の施工終了後、24時間程度雨にかからないように養生してください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

